

排出削減・ 吸収量	年度	2008	2009	2010	2011	2012
	t-CO ₂	855	1,235	1,387	—	—
検証結果の要約	<p>本検証では、妥当性確認・検証ガイドライン(Ver.1.2)を検証基準として、秋田県八峰町が実施する「白神山麓・八峰町有林 J-VER プロジェクト」のモニタリング報告書がプロジェクト計画書(Ver.1.1)、モニタリング計画書(Ver.1.1)、モニタリング方法ガイドライン(森林管理プロジェクト用)(Ver.2.1)及び方法論 R001(Ver3.0)に準拠しているかどうか、について確認した。</p> <p>検証の結果、モニタリング報告書(Ver.1.1)は、J-VER制度におけるプロジェクト計画書(Ver.1.1)等に準拠していることを確認した。また、重要性は、検出された誤りが全て修正されたことで、量的基準(吸収量の5%以内)を満たしていることを確認した。なお、2008年4月1日～2011年1月31日の2年10ヶ月間における本プロジェクトでの吸収量は3,477t-CO₂である。</p> <p>従って、本プロジェクトのモニタリング報告書(Ver.1.1)は無限定適正である。</p> <p>以上により、吸収量の認証をオフセット・クレジット(J-VER)認証運営委員会へ申請することを推奨する。</p>					

i 審査担当者、レビュー担当者、外部専門家を含み、それぞれの役割を記載すること。